

京 都 大 学

國文學論叢

第 12 号



『和泉式部日記』の孤絶感 菅原 領子 (二)

——「人はことに目もとどめぬを」考——

誤伝の背景 橋本 正俊 (一八)

——『沙石集』の和歌説話から——

『石井三家系図』の成立 中嶋 謙昌 (三四)

——連歌師石井家と東九条荘下司職石井氏——

伊藤整『生物祭』攷 飯島 洋 (五七)

——ある屈折——

『竹取物語』、「竹公主」から「斑竹姑娘」へ 宋 成徳 (七二)

「講義要綱」における合字本語について POPESCU Florin (一)



平成十六年九月二十五日 印刷
平成十六年九月三十日 発行

京都大学國文學論叢 第十二号

編集発行者

京都大学文学部国語学国文学研究室「國文學論叢」編集部
〒六〇六―八五〇―一 京都市左京区吉田本町
電話 〇七五―七五三―二八二四

印刷者

京都市南区吉祥院池ノ内町10 明文舎印刷株式会社

表紙題字『易林本節用集』より

(京都大学文学部蔵慶長板)